

あくせす news

第 195 号
2018年 9月14日
発行者
呉市医師会病院
地域医療福祉連携室
あくせす

早秋の候、朝夕はだいぶしのぎやすくなり、『生命に関わる危険な暑さ』が連日続いた今年の夏もようやく終わりを迎える頃となりました。
さて、先生方にはいつも **あくせす** をご利用いただき、ありがとうございます。
入院・外来・検査外来とも電話またはFAXで受け付けております。
引き続き一層のご利用・ご紹介のほど、よろしくお願いいたします。



誕生! ✨手術看護認定看護師 ✨

3月に兵庫医科大学で手術看護認定看護師の教育課程を修了し、無事に認定看護師審査に合格することができました。半年間におよぶ県外での就学や寮生活は初めてのことであり、半世紀近く生きてきた私にとって大きな挑戦かつ貴重な経験となりました。多くの皆様にご支援いただきましたことにこの場をお借りして、深く感謝いたします。



当院では大腸肛門病センターを開設し4年が経過しました。大腸肛門疾患の手術例数は年々増加し、幅広い年齢層の患者さんが当院で手術を受けられています。どんな手術でも患者さんにとっては大きな出来事であり、様々な期待や不安を抱えつつ手術にのぞまれます。患者さん一人ひとりに合わせた医療・看護を提供するために、患者さんやご家族の権利の擁護、自己決定の尊重、術中のみならず周術期を通じての継続看護や安全管理を多職種・他部門と共に提供する必要があり、それぞれが専門性を最大限に発揮できる調整役として活動してまいります。



また、教育課程では手術に関すること以外にも倫理的問題への取り組みや安全・感染管理、災害時の対応など、多くのことを学びました。相談や実践を通じて手術室のみならず、医療ニーズの変化に対応できる人材を皆様と共に育成していきたいと考えています。

ご不明な点などございましたら、ぜひ遠慮なくお声掛けください。

はまうえ
手術室・4階外科病棟副看護師長 濱上 のぞみ



医師会病院関係医師懇談会のご案内

日時 平成30年9月25日(火) 19:00~
場所 呉市医師会館 4階視聴覚室
演題 『ストーマリハビリテーションの進歩は
オストメイトのQOLを改善する』
講師 国家公務員共済組合連合会 吉島病院

講師の小島先生は、消化管外科を専門に(特に大腸を中心に)ご活躍されています。平成8年から2年間、医師会病院外科に勤務されており、呉にご縁のある先生です。

おじま やすとも
外科部長 小島 康知 先生

※軽食(カレー)をご用意してお待ちしています!

★8月1日~8月31日★

※届出日数(地域包括ケア病棟、障害者病棟等を除く)

平均入院患者数	平均病床利用率	平均在院日数*	紹介外来患者数	医療相談患者数
124.1人	59.9%	16.4日	65人	125人

呉市医師会病院 地域医療福祉連携室 **あくせす**

<http://www.kure.hiroshima.med.or.jp/hp/>

電話 (0823) 32-7576 (直通) 院長 中塚 博文 MSW 森下 香織 MSW 菅原 淳子 MSW 萩山 直子
FAX (0823) 32-7507 室長 中間 千穂 事務 中野 浩美 事務 石坂 梨恵



部署紹介

リハビリテーション科



平行棒内歩行練習



食器洗い練習



リハビリ回診



屋外歩行練習



リハビリテーション科は4月に3名の療法士が加わり、作業療法士4名、理学療法士4名、事務兼助手1名の計9名で、運動器疾患（骨折、変形性関節症、骨粗鬆症等）、脳血管疾患、呼吸器疾患、安静・臥床による廃用症候群、がん等の患者さんを対象としたリハビリを提供しています。なお、地域包括ケア病棟には1名の理学療法士が専従として在籍し、主治医や病棟看護師、ソーシャルワーカーと連携をとりながら、主に自宅への退院を目標にしたリハビリを行っています。

また、定期的に関リハビリカンファレンスやリハビリ回診を行っており、多職種とリハビリの進捗状況や病棟での様子、今後の方針等の情報共有を行い、チーム医療の一員として患者さんの退院後の生活にむけたサポートに努めています。

今後もスタッフ一同、患者さんやご家族の思いに寄り添い、一人ひとりの病状や生活背景に合わせたリハビリに努めて参ります。リハビリの必要な患者さんがおられましたらご紹介の程、よろしくお願ひいたします。

リハビリテーション科 副主任 石寺 愛



>>> リハビリテーション科の新人を紹介します！

以前は呉市や東広島市の急性期病院に勤務していました。これまでとは違った雰囲気の中で、慣れない環境に戸惑うこともありますが、同僚の皆さんにサポートしてもらいながら、楽しく働かせていただいています。生まれ育った呉市で、地域の皆さんの役に立てるように、これからも療法士として一人ひとりの患者さんに向き合っていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。



えのき ななこ
榎 七子
作業療法士



はしもと あやか
橋本 彩花
作業療法士

今年から作業療法士として働き始め、社会人としても、療法士としても不慣れなことが多く、まだまだ未熟ですが、リハビリテーション科のスタッフをはじめ、主治医の先生方、病棟の看護師さんなど、他部署の方からご指導・ご助言をいただき、楽しく仕事をすることが出来ています。何より、患者さんと一緒にリハビリをすることで私自身、元気をいただいているように思ひます。少しでも早く業務に慣れ、患者さんやご家族の役に立てるような作業療法を共に行えるよう、自己研鑽に励みますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

今年新卒で働き始めてから5カ月がたちました。患者さんとのコミュニケーションの取り方や一人ひとりに合ったリハビリテーションなど、日々悩むことばかりですが、リハビリテーション科の先輩方をはじめ、他部署の方々に支えていただきながら、楽しく仕事をさせていただいております。まだ経験不足、技術不足など目立ちますが患者さんの個々に合わせた理学療法が提供できるよう、日々精進してまいりますのでよろしくお願ひします。



はたさか しょうた
畑阪 翔太
理学療法士